



日本キリスト教団
名古屋新生教会 子どもの礼拝(CS)
 名古屋市西区天神山3-7 TEL.052-531-1820
 ホームページ: [名古屋新生教会](#) 検索

特に今年は「秋が短くなってきた」と言われますが、そもそも「秋」とは、いつからいつまででしょうか？
 様々な定義によると、社会通念あるいは気象学では9月・10月・11月、年度内での区切りでは10月・11月・12月、二十四節気に基づく節切りでは立秋（今年は8月7日）から立冬の前日（今年は11月6日）まで、と捉え方はいろいろあります。いずれにしても過ごしやすい季節になりました。「〇〇の秋」、みなさんにとっての「〇〇」は何か？ いろんなことをあてはめて、実行してみましょう！

今月の礼拝 単元14: 神の子イエス④

📖…お話 🎵…奏楽

月日	週 題	聖書箇所	ティーンズ礼拝 (小4~中高生) 9:00~9:30	プレイ・タイム (小学生/中高生) 9:35~9:55	こどもれいはい (幼児~小3) 10:00~10:20
11月3日	ペトロの信仰告白	マタイによる福音書 16:13-20	📖 武岡 基 🎵 安達いづみ	クリスマスに向けて (アドベントカレンダー)	📖 安達いづみ 🎵
11月10日	山上の変貌	ルカによる福音書 9:28-36	📖 堤 砂里奈 🎵 武岡路実	クリスマスに向けて (アドベントカレンダー)	📖 安達いづみ 🎵 武岡路実
11月17日	捕らえられた女性	ヨハネによる福音書 8:1-11	📖 安達正樹 牧師 🎵 安達いづみ	クリスマスに向けて (クリスマス飾り作り)	📖 安達正樹 牧師 🎵 安達いづみ
11月24日	マルタとマリア	ルカによる福音書 10:38-42	📖 武岡路実 🎵 安達いづみ	クリスマスに向けて (クリスマス飾り作り)	📖 武岡路実 🎵 安達いづみ

子ども祝福式 11月17日(日) 10:15~ (こどもれいはい後、大人の礼拝前の時間に行います)

大人の礼拝の前に「子ども祝福式」を守ります。これは、教会に集う子どもたちの健やかな成長を教会員全体で祈ると共に、子どもたちが神さまからの祝福を受ける式です。いつもの朝の礼拝もありますが、引き続き「子ども祝福式」へも出席してください。



収穫感謝礼拝 11月24日(日)

いつもどおりのティーンズ礼拝・こどもれいはいで野菜や果物を持ち寄り、神さまからの恵みに感謝します。



アドベント・クリスマス電飾「点灯式」 12月1日(日) 16:30~

イエス=キリストの誕生(クリスマス)を待ち望む期間を「アドベント(待降節)」といいます。教会の暦では今年12月1日(日)からアドベントに入ります。今年もこの日に礼拝堂前のスロープとツリーに施されたクリスマス電飾の「点灯式」を行います。賛美歌とお祈りを共にし、クリスマスを待ち望む期間を一緒にお祝いしましょう。

CSクリスマス礼拝・祝会 12月15日(日) 13:30~15:00 (詳細は次月号にて)

金城学院高等学校キャラバン隊のみなさんによる人形劇が今年もやって来ます♪
 これまで教会に来たことのないお友だちも誘って参加してもらってもいいですよ。
 人形劇は小さい子向けであることはお友だちに伝えておいてね。



今月の聖句

すると、「これはわたしの子、選ばれた者。これに聞け」と言う声が雲の中から聞こえた。
 (ルカ 9:35)

今月のさんびか♪

こどもさんびか 107 (しずかにはいろいろよ)



今月の礼拝では、イエスさまの歩みを通してイエスさまと出会った人びとについて学びます。それらの人びとから学ぶことで、私たちもまた「イエスさまと出会った人びと」の一人であることを心に留めましょう。

今月のさんびかは107「しずかにはいろいろよ」です。作詞・作曲者はブラジルのホベルト・メンデスさん(※)です。ブラジル・メソジスト教会が1994年に発行した賛美歌集(FAZENDO FESTA)に収録されています。もともとポルトガル語で「わたしは静かに到着する、主の家に入るために」という歌い出しの、ジェスチャー付きの賛美歌です。

歌い出しの歌詞としては「礼拝のはじまり」に用いられやすい内容ですが、2段目以降の歌詞では「神さまへの感謝」「神さまを賛美」といった内容を明るく元気に歌っていますので、「礼拝の中で」あるいは「礼拝の終わりに」歌っても相応しい賛美歌です。

ジェスチャーについては『みんなで礼拝アイデア集(こどもさんびか改訂版)を用いて』(2013)に載っていましたので、例として下に掲載します。ポルトガル語と日本語でフレーズごとに同じ内容を歌っているため、2つの言語でまったく同じジェスチャーを用いることができます。前半を2回繰り返した後、後半を2回繰り返したり、通して最後まで歌ってから最初に戻ったり、いろいろな歌い方ができます。

インターネットで「こどもさんびか しずかにはいろいろよ」を検索すると、こひつじ保育園(熊本)の子どもたちが元気に楽しく振り付けしながら歌っている様子がFacebookで上げられています。

下記のジェスチャーも「一例」ですので、子どもたちそれぞれが考えて振り付けするのもおもしろいですね。CSのみなさんでもやってみましょうか?!

※ホベルト・メンデスさんについて(ひかりのこ担当者より)
 ブラジル北東部バイーア州サント・アマーロ出身の男性シンガー/作曲家でホベルト・メンデスさん(1952-)がいます。この賛美歌を作った人と同一人物かどうかは調べがつかせませんでした。

しずかにはいろいろよ しゅのいえについたから。 ひざかがめ、かんしゃしよう、 かみのおおきなあいを。



てをあげ、たからかに しゅをさんびしよう。 こどもだって してるさ、 しゅイエスはすくいぬしです。



てをたたき、こころから このうたをささげよう。 だってしゅは わたしたちの こころのともだちだから。 ともだちだから。



おたんじょうびおめでとう 🎂 **11月生まれのお友だち**